

オシロイバナ



命名法	日本名
別名	————
科名	オシロイバナ科
草丈	50～100センチ
花期	7月～10月
繁殖	タネまき
花色	赤、黄、白など

オシロイバナは野生化するほど丈夫な植物です。春にタネをまきます。大きなタネの中には白い粉が入っています。これが名前の由来です。芽生えも大きく、どんどん育ちます。オシロイバナの花は夏の夕方に咲いて、翌朝しぼみます。夜咲きの花として、最も観察に適したものの一つです。本来は多年草ですが、寒さに弱く、地域によっては、例えば愛知県では、多くのものが冬に枯れてしまいます。

夏の花